

わらしべさん

～第二わらしべ園からの情報発信～

社会福祉法人わらしべ会：第二わらしべ園

枚方市長尾荒阪2-3545

TEL:072-850-8406

HP:www.warasibe.or.jp/

facebook はこちらから→

発行責任者：西畠利彦

編集者：石川あかり 小野慧 白井裕梨



プルトップ外し



地域と繋がる

空き缶作業

▶平日の午前と午後には作業を行っています。
足でペダルを踏んで空き缶を潰しています。他にも手動、電動の空き缶つぶし機があります。

空き缶は周辺のマンションなどの自治会から好意で提供されています。空き缶は潰して業者の人に回収してもらい、プルトップは文房具に交換して、支援学校に寄付しています。
また、利用者さんの保護者の方からプルトップの寄付をいただくこともあります。
たくさんの方の協力があつて成り立っている作業です。

よりの多くの利用者さんが作業に参加できるよう、空き缶作業場に電線作業場を併設する改装を行っています。



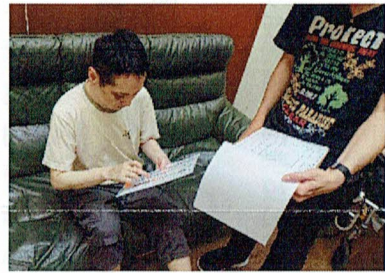
7月、ハッピーガーデンで七夕祭りが行われました。スクラッチアートを作ったり、写真の上映会を行いました。午後には盆踊り大会があり、一生懸命練習した踊りを披露しました。



▲牛乳パックで飾りを作ります

新型コロナウイルスの流行による

第二わらしべ園



▲来週のおやつを選んでいきます



▲コンビニから届けられたおやつを利用者さん別に分けています

週末のおやつ

毎週土曜日と日曜日に利用者さんと近くのコンビニへおやつを買いに行っていました。しかし新型コロナウイルスが流行してからは感染予防の為、コンビニへのおやつ買いは中止しています。代わりにコンビニの注文・お届けサービスを使って土曜日と日曜日に食べるおやつを買っています。利用者さんはお菓子やカップラーメン、飲み物の写真を見て来週食べるおやつを選ばれます。



リモート面会

新型コロナウイルスの流行により帰宅や外出、面会が難しくなりました。「LINE」というアプリを使って、リモート面会ができる環境を整えました。

感染症対策

新型コロナウイルス感染症対策として施設入館前の手洗い、うがい、アルコール消毒、検温、マスク着用を今後も継続していきます。ご協力の程、宜しくお願いします。

またウイルス感染のリスクを下げる為、職員以外の施設入館をお断りしております。ご了承ください。

寄付 お礼

- ・ サージカルマスク
- ・ 手作りマスク
- ・ 除菌シート
- ・ アルコールジェル
- ・ タオル類
- ・ カップ

等

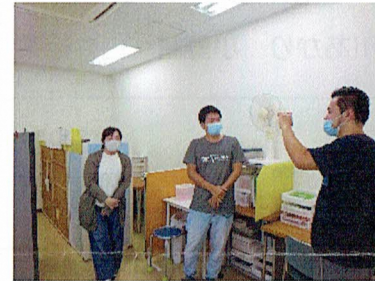


家族会はじめ、沢山の方からご寄付を頂きました。日々の感染症対策、また、いざという時の備蓄として大切に使用・管理させて頂きます。大変な中、真心からの提供に感謝申し上げます。

の新しい生活

第二わらしべ園
オンライン化

ZOOM



▲各部署職員インタビュー



▲利用者さんの作業を中継



▲造形プログラムを中継

オンラインで法人の情報や利用者さんの様子を広く発信する取り組みを試験的に行っています。第二わらしべ園では8月に法人内事業所をZOOMでつないで、日中活動の様子を中継しました。感染症対策の為面会が出来ないので、新たな情報発信として期待できそうです。

オンライン会議

新型コロナウイルスが流行したことにより、わらしべ会では「ZOOM」というアプリを活用してオンライン会議を始めました。第二わらしべ園が参加している、施設長会「障害者支援施設部会」でも新型コロナウイルス感染症防止が求められる今の現状に適したツールということでも活用されることになりました。

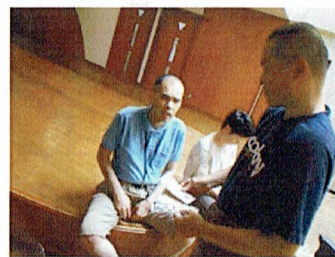


(引用：政府広告)



映画鑑賞会

新型コロナウイルス感染症予防のため利用者さんの外出が難しくなりました。代わりに利用者さんが楽しめるように不定期ですが映画鑑賞会を行っています。映画鑑賞会の日には、手作りチケットや入場口を準備するなどイベント性を強くして行いました。



▲手作りチケットの配布



▲入場口でチケット確認

【おひらせ】

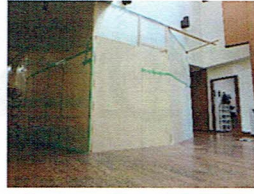
・新人職員：4月に6名入職し、2名が第二わらしべ園配属になりました。宜しくお願いします。

・酒井 瑠那（さかい るな）
・三好 亮（みやし りょう）（2名）

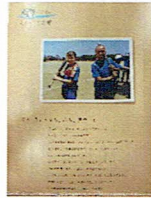
・看護実習受け入れ：香里ヶ丘看護専門学校の学生5名の実習受け入れを行いました。施設実習のカリキュラムとして、知的障害の方の日中活動の様子、自閉症支援などを実習され、組織や地域社会についても学ばれました。

・トイレ改修：トイレの改修工事につき、工事中は仮設トイレを利用していただきます。ご理解ご協力お願い致します。

・雑誌「さぼーと8月号」：日本知的障害福祉協会が発行する月刊誌「さぼーと」に第二わらしべ園が掲載されました。



▲トイレ改修中の2階フロア



▲「さぼーと8月号」ソフトボール大会の写真が掲載されました。

【職員研修】

・5月 法人全体新人職員研修

・6月 事業所間 相互研修（他事業所実習）

相談支援研修 / 施設長会

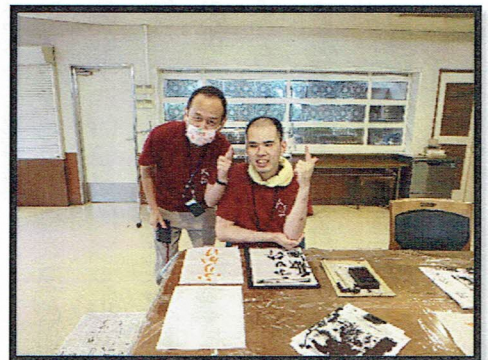
・8月 認定調査員研修



新理事長からの
ごあいさつ



▲スペシャルオリンピックスにて選手と話す理事長（H27.7）



▲第二わらしべ園の書道プログラムにて

七月から理事長に就任しました辻和也と申します。簡単にこれまでの略歴をまとめてさせていただきます。平成元年にわらしべ園に就職しました。十二年間そこで現場経験を積んだ後、相談支援に行きました。ここには十年ほどいました。枚方市という地域の事情が学べたことや、ご家庭での困りごとが福祉の欠かせない視点であることを学びました。この時に地域の社会資源を集めて情報誌を作って好評いただいたことが仕事の自信になりました。「障害のある子が通う歯医者さん」「車いすでも行ける散髪屋さん」などの特集は地域の方に少しお役に立てたのではないかと思っています。

その後、ホームヘルプに行きました。頭をひねりながら調理をしたのはいい経験でした。そのあと、わらしべ園の施設長を三年、法人の事務長を三年経験しました。事業所、法人運営について新鮮な気持ちで学ぶことができました。

一方で長年、障害者柔道にかかわってきました。ここではこれまでと違う全日本柔道連盟やスペシャルオリンピックスのような機関とかかわることで、単独ではできない広がりを見ることができました。

これからの取り組みについては、次回あらためてまとめさせていただきます。まずは長くなりましたが今回は紙面の都合で自己紹介までとさせていただきます。